令和2年11月1日発行

～たじみの未来を創造しよう～

対話集会報告書

令和２年度テーマ　市役所本庁舎建て替えについて

多治見市議会では、8月５日から8月10日に、各中学校区で、市民の皆さまと議会が意見交換を行う「市民と議会との対話集会」を開催しました。多くの皆さまにご参加いただき、誠にありがとうございました。このたび、報告書を作成いたしましたので、是非ともご覧ください。

今回は、「市役所本庁舎建て替えについて」をテーマに、お話をさせていただきました。皆さまからいただきましたご意見等につきまして、掲載させていただくとともに、本庁舎建設に関する特別委員会での審査の参考にさせていただきました 。

今後も議会へのご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。

参加者合計	153人

開催日	開催会場	参加者数	開催日	開催会場	参加者数
8月5日	昭和小学校体育館	13人	8月5日	南姫公民館	33人
8月6日	南ケ丘中学校体育館	20人	8月6日	笠原中央公民館	12人
8月8日	多治見中学校体育館	23人	8月8日	小泉公民館	19人
8月10日	バロー文化ホール	23人	8月10日	旭ケ丘公民館	10人

発行：多治見市議会　編集：広報広聴研究会

多治見市日ノ出町２丁目15番地〔議会事務局〕　TEL0572-22-9899　FAX0572-25-6437

各会場のおもな意見

8月5日　昭和小学校体育館

- 本庁舎の建て替えよりも、渋滞対策が先ではないか。
- 本庁舎の移転がもたらす地域に対するマイナスの影響は計り知れない。
- 土岐川を南から北へ行く人は車で行く人が多い。渋滞がひどく、便利とはいえない。
- 駅北庁舎隣接地に建て替えた場合、駐車場の借地料は毎年1,400万円となる。経済的に見ておかしいのではないか。
- 駅に隣接した市役所が他にもあるのか。近隣他市と比較してほしい。
- 固定資産税の高いところに税金がかからない庁舎を建設することは間違いではないか。
- JRで分断されているため道路が渋滞するが、駅北庁舎隣接地に本庁舎ができるのは賛成である。
- 現在の本庁舎はまちづくりの観点でどうするか考えればよい。
- 市はどうやって市民の声を聴くのか。市民の声を聴くことが必要。
- 市庁舎は1箇所にある方がいい。
- 移転するなら、現本庁舎をどうするのか、福祉関係、観光ということなら具体的な利活用の考え方が必要。
- 川南地区をどうするのかを一緒に考えるといった、まちづくりについての平等な意見のすり合わせができていないのが現状であり、それではよくない。

8月5日　南姫公民館

- 建て替えには賛成だが、駅北でなければならないという考えはない。
- 駅北の一等地に市役所をつくる必要性がわからない。もっと一等地を活用する方法はないか。
- 駅北としては市役所よりも観光の大きな目玉を考えるべきだ。
- 駅北に反対しているわけではないが、観光・にぎわいに対するコンセプトが必要である。
- 駐車場が災害時に浸水しないか心配だ。
- 駅北庁舎地下駐車場、駅北立体駐車場ともに満車の時がある。来庁者に不自由のないようにして欲しい。
- 新庁舎は道路の整備と一緒に考える必要がある。
- 跡地の利用について具体的な案を示して欲しい。
- たらい回しのない、市民のための窓口にして欲しい。
- 25年後、50年後の多治見がどうなっているのか市民に示して欲しい。
- 今後、小学校の数も変わっていく。どんな姿になっていくのか示して欲しい。
- 市役所の機能として、保護司会のサポート施設を入れていただけるとありがたい。
- JR中央線を勝川駅のように高架にしたら良い。長期間の計画になるが、踏切がなくなれば渋滞がなくなる。

8月6日　南ケ丘中学校体育館

- コロナ禍でもあり、1～2年かけて市民からの意見を聴いていくべき。
- 駅北の一等地に市庁舎を建設するのはもったいない。
- 建て替えは必要だと感じるが、なぜ、このコロナ禍のタイミングで建て替えるのか。
- 防災拠点とするなら現本庁舎がよい。なぜ駅北なのか。
- 駅北庁舎隣接地とする場合、駐車場は複数箇所に分けず、1箇所とすることを約束してほしい。
- 駅北分庁舎ができる前は一つの庁舎で全てのことができた。今度は機能が分かれないようにしてほしい。
- 車に乗らない人にとっては、バスで行けるという点で駅北の方が便利である。また、地下駐車場や立体駐車場は駐車しにくい。
- 駅北のみならず、各地区の防災拠点も同時に考える必要がある。全ての費用を本庁舎のために使うのではなく、各地区にも使ってほしい。
- 交通についての評価点数は、駅北も現本庁舎も差はないと思う。ランニングコストは、いろいろな方法で工夫すれば、もっと安くなるはずである。
- 議会で判断がつかなければ、市民投票条例を使って直接市民に聞いたらいいのではないか。

8月6日　笠原中央公民館

- 使い勝手も合わせて検討して欲しい。耐震性に欠けることは分かるが、支所の必要性なども含め総費用の問題として考えないといけない。
- コロナの状況下でリモートが普及してきている。当初考えていた広さの建物が本当に必要なのか。今まで考えていなかったことも、今後は考える必要があると思う。
- 多くの人はバスより車を利用する。アクセス面での評価に疑問がある。
- すでに駅北庁舎があり、ワンストップサービスの方が良いのは当たり前だが、災害時を考えると拠点が二つあった方が良い。
- 市役所機能を高めるには庁舎を分けるより1箇所に集中させた方が良い。
- コロナ対策を練ってしっかり対応すべき。
- 今後、少なくとも法人税は減収すると思う。市役所の移転費用は大丈夫かもしれないが、全体のバランスから、他の予算は大丈夫なのか疑問である。
- 市役所と議会という身内だけで議論していては、利用する市民の声が拾え切れないのではないか。
- 市役所の職員は働きやすいが市民が使いにくいということでは本末転倒である。住民サービスの場だと考えて欲しい。

8月8日　多治見中学校体育館

- 今後の需要によっては年間1,400万円とされる駐車場費用は計りかねる。50年単位で費用を試算すべきである。
- 市の一等地に新庁舎を建設することに強く反対する。
- 駅周辺ばかりへの投資ではなく、住民が便利になるようなお金の使い方を考えてほしい。
- 新庁舎は防災の観点からも必要だが、１箇所に統合するより、分散させたほうが危険を回避できると思う。
- 10万人のまちに52億円もかけて庁舎をつくる必要はない。小規模多数型の施設整備が必要である。
- まちづくり全体をどう考えているのかを示してから、跡地のことを考えるべきである。
- 採点表の評価を恣意的に感じる。
- ２庁舎体制の方が危険を回避できていいのではないか。
- バス等の公共交通機関の整備が進むのであれば別だが、自家用車での移動がメインであれば駅北はむしろ不便である。
- 11月に行われた市主催説明会は具体性に欠けていた。３月議会の議案説明資料でも改善されておらず、市民と行政との信頼関係はできていない。
- 本庁舎移転の議案に関しては白紙にした方がいいと会場の皆が思っている。

8月8日　小泉公民館

- 市役所機能は１箇所にした方が良い。市民としては１箇所で用事を済ませたい。
- 高齢化が進んでいき、まだまだ自動車離れが進んでくる。多治見駅周辺は公共交通機関の中心地であり、市民のことを考えれば、おのずと答えが出てくると思う。
- 公共交通機関の面では、駅北なら放射線状にバスが走りJR太多線があるから良いかもしれないが、駐車場が問題である。
- 駅北の一等地に市役所はもったいない。商業施設等、もっと良い方法はないのか。
- 市役所本庁舎の移転を知らない人が多い。もっと周知する必要がある。
- 市役所はどこへ移転しても必要な人は行く場所なのではないか。
- 防災的には2庁舎の方が良いという考えもあるが、防災専用の通信施設や無線などの拠点だけを日ノ出町に残すことはできると思う。
- 経費や将来のことを考えると、人口が減少する中で財政的に大丈夫か心配だ。
- 紙ベースの情報はあまり見ない。新聞を取っていない人も多い。地元新聞の情報もインターネットで確認している世代への周知はSNSを使うと良いと思う。

8月10日 バロー文化ホール

- 土岐川にはたくさん橋があるのに、JR中央線を渡れるところが少ない。都市計画を真剣に考えて欲しい。
- 庁舎問題はベースにまちづくりがあるはずであり、それが示されないのに庁舎の移転だけが示されることに違和感がある。
- 立地のいいところは他に貸してお金を稼ぐべきである。質素倹約で豊かなまちにして欲しい。
- 現在の本庁舎は狭く、コロナ禍では多人数の会議が開催できない。50年、60年使うことを意識し、余裕のある設計にしてほしいが、一方で身の丈に合ったという視点も必要である。
- 市民のコンセンサスを十分にとるよう時間をかけて検討してほしい。
- 良いものをつくれば結果的に後世の人間は恩恵を被る。ただし、駐車場については最重要事項として考えて欲しい。
- 跡地には子育てに資する施設が欲しい。
- 駅北庁舎建設段階で、本庁舎の統合を前提にしていたのは明白である。庁舎は一つでないといけない。駅北に決まったようなものであり、早く決めるべきである。
- 庁舎建設も大事だが、地域の経済をどうにかして欲しい。庁舎については早く結論を出して欲しい。

8月10日　旭ケ丘公民館

- 機能を１箇所に置くと、災害時に場合によっては全滅してしまう。
- 駅北は水に対して弱く、二つに分かれていた方がリスクを分散できて良い。
- 市民の利便性から考えると交通渋滞の問題もあり、駅北は不便である。
- 市役所の出先機関が各所にあった方が良い。何でも駅北に行かないと問題が解決できないというのは、時代に合わない。
- 市民同士が話し合い、素晴らしい市役所をつくっていくというのが筋だと思う。
- 石巻市へボランティアで行くが、駅前に市役所があって便利である。
- 駅北庁舎隣接地に移転するなら、道路整備を先に公表することが必要。明るい展望を示しながら駅北移転を進めていくべきである。また、利便性を確保して駐車場は１箇所にすべきである。
- 全国で分散している庁舎を１箇所に集約している。多治見市も同様に効率化していかないといけない。
- コロナ対策を十分考え、究極の市役所業務を突き詰めて検討して欲しい。
- 大事なことは市民が潤う、市民が笑顔で暮らすということである。
- 道路問題と駐車場問題が解決すれば、川南地区の方からも賛成者が出てくると思う。

意見箱等に寄せられた意見集計結果

8月1日から8月31日まで、市役所・公民館に意見箱を設置し、多治見市役所新本庁舎の建設についての意見募集を行いました。また、対話集会会場においても、同様の意見募集を行いました。意見箱等に寄せられた意見の集計結果と、おもな意見をご紹介します。

意見箱

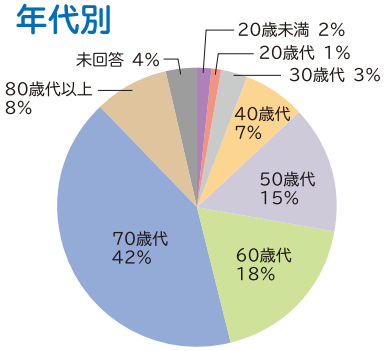
投函場所	投函数
本庁舎	103
駅北庁舎	13
養正公民館	35
精華交流センター	28
脇之島公民館	11
小泉公民館	7
根本交流センター	6
旭ケ丘公民館	3
南姫公民館	12
市之倉公民館	6
笠原中央公民館	22
ＦＡＸ	61
小計	307

対話集会会場

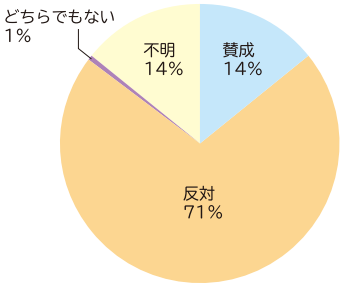
投函場所	投函数
昭和小学校	3
南姫公民館	9
南ケ丘中学校	9
笠原中央公民館	4
多治見中学校	6
小泉公民館	6
バロー文化ホール	14
旭ケ丘公民館	2
小計	53

総合計	360

年代別



賛成反対の別



※意見から推察したものを含む

反対等の人のおもな意見

- 駐車場は確保できるのか、駅北庁舎の駐車場は不便である、駐車場の借地料を支払うことは無駄ではないか（本庁舎、駅北庁舎、養正、精華、脇之島、小泉、南姫、市之倉、笠原、南ケ丘中学校、多治見中学校、バロー文化ホール、FAX）
- 災害が起きた時のリスクを分散するため、２箇所に庁舎がある方がいいのではないか（本庁舎、養正、精華、脇之島、根本、市之倉、笠原、多治見中学校、バロー文化ホール、FAX）
- 交通渋滞がさらにひどくなるのではないか（本庁舎、駅北庁舎、養正、精華、脇之島、南姫、笠原、南ケ丘中学校、多治見中学校、バロー文化ホール、FAX）
- お金のかけ過ぎ、税金の無駄遣いではないか、今後の財政面が不安（本庁舎、駅北庁舎、養正、精華、脇之島、市之倉、笠原、FAX）
- 地価の高い一等地への市役所の移転は不要（本庁舎、駅北庁舎、養正、精華、南姫、笠原、南ケ丘中学校、FAX）
- 本庁舎移転後の川南地区のまちづくりはどのように考えるのか（本庁舎、駅北庁舎、養正、精華、小泉、昭和小学校、南ケ丘中学校、FAX）
- 候補地には商業施設等、収益や集客の見込めるもののほうが適している（本庁舎、駅北庁舎、養正、精華、南姫、市之倉、笠原、南ケ丘中学校、FAX）
- 候補地は浸水の心配があるのではないか（本庁舎、養正、脇之島、小泉、多治見中学校、バロー文化ホール、FAX）
- 急いで決めるべきではない（本庁舎、駅北庁舎、脇之島、笠原、南ケ丘中学校、多治見中学校、FAX）

賛成の人のおもな意見

- 駅北庁舎の近隣に建設するほうが効率が良くなる（駅北庁舎、脇之島、小泉、旭ケ丘、南姫、FAX）
- ２箇所に分かれていて不便、１箇所にまとめてほしい（精華、南姫、バロー文化ホール）
- 駅は交通結束点であり、交通アクセスが便利である（養正、精華、脇之島、小泉、南姫）

※詳細内容については、多治見市議会ホームページに後日掲載いたします。
http://www.city.tajimi.lg.jp/gyose/gikai/taiwa.html 多治見対話集会 検索

この対話集会報告書は1部当たり5.61円（税込み）で、40,300部作成しています。
VEGETABLE OIL INK リサイクル適性Ⓐ 対話集会報告書は環境に配慮した再生紙と植物油インキを使用しています。
この印刷物は、Aランクの資材のみを使用しており、印刷用の紙にリサイクルできます。

この印刷物を破棄するときは、燃やさないで、資源回収等に出しましょう。